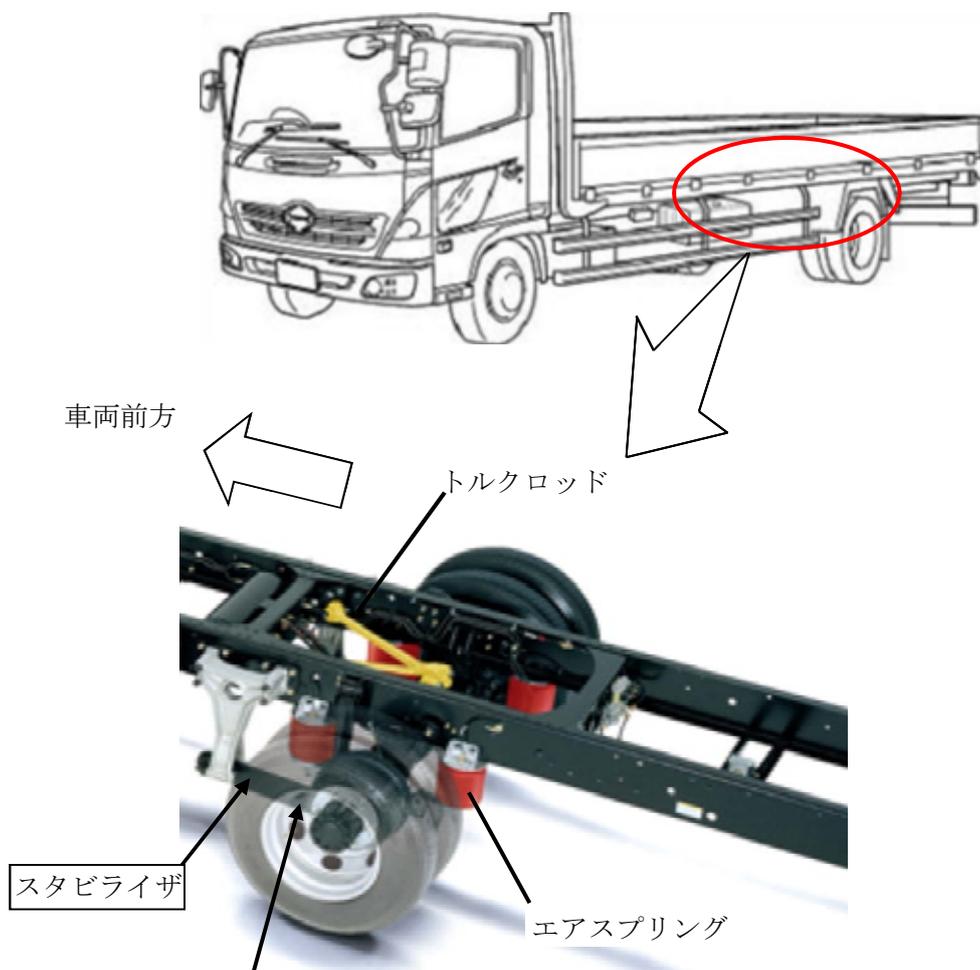


## 改善箇所説明図



### 基準不適合発生箇所

後軸エアサスペンションのスタビライザのアームの強度が不足しているため、車両重心が高い状態、または過積載の状態でもローリングを繰り返すと、当該アームに亀裂が発生する可能性がある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、当該アームが折損し、走行が不安定になるおそれがある。

### 改善の内容

全車両、スタビライザを対策品と交換する。

尚、対策品の供給に時間を要するため、暫定措置としてスタビライザのアーム部の亀裂有無を点検し、亀裂が認められた車両は新品に交換し、後日対策品と交換する。

識別：ネームプレート右上に黄色ペイントを塗布する。

注：  は、交換する部品を示す。